

第6期 船橋市民活動サポートセンター運営協議会 団体支援部会作業スケジュール

		令和5年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議日程	部会開催日	第10回(4/20) 今年度検討課題・方針の策定	第11回(5/11)	第12回(6/8)	第13回(7/13)	第14回(8/10)	第15回(9/14)	第16回(10/12)	第17回(11/9)	第18回(12/14)	第19回(1/11)	第20回(2/8)	第21回(3/14)
	運営協議会開催日			(2023/6/22)			(2023/9/28)			(2023/12/21)			(2023/3/28)
①市民大学との連携		受入れ団体の募集 プレゼン資料作成 9/20 マッチング会 実地体験											
②プレゼンテーションのスキルアップ		9/3基調講演											
③プロボノの調査、設立の検討		全体計画 広報・PR 10/21説明会 市民団体・ワーカー募集 マッチング会 1/10振り返りミーティング											
④参加団体の問題点等について情報の収集・検討		クロス集計による問題点整理											

<p>「今回の検討課題」</p> <p>1.市民大学との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度実施のボランティア養成学科学生に参加した体験学習感想等のアンケートを市民大学からフィードバックを要請。</li> <li>・まちづくり学部修了生にアンケート送付ならびに市民活動情報取得の登録方法送付。</li> </ul> <p>2.プロボノの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、完了のスペシャルキッズプロジェクトや進行中のYELLの状況情報等を把握する。(1/10ふなボノ主催、振り返りミーティング)</li> <li>・プロボノ実例紹介方法の検討 (実施者へのヒアリング、広報手段当の選定等)</li> </ul> <p>3.今後の団体支援部会の活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標、現状の問題点、方向性等について検討</li> </ul>	<p>「前回の検討結果」</p> <p>1.プロボノ関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 10/21のプロボノ説明会で4団体が強い興味を示し2団体が登録を実施</li> <li>・スペシャルキッズプロジェクト、YELL (エール) がGRANTに登録</li> <li>・支援内容は2団体ともホームページの作成、立ち上げと共通のテーマ</li> <li>・登録後1週間程度でマッチングが成立し、12月には成果物納品、完了予定である</li> <li>② 実施状況はワーカーが経験者ということもありスムーズに進んでいる</li> <li>・マッチングの前に支援者 (ワーカー) との打ち合わせを実施 (ふなボノ)</li> <li>・実際の活動はキックオフミーティングから完了まですべてOnlineで実施</li> <li>・今回は支援内容が明確であったこともスピーディに運べた要因である</li> <li>③ 今後は船橋市プロボノの実施事例としてまとめて紹介をする (実施者へのヒアリング)</li> <li>・他の団体への参考、プロボノ (GRANT) への登録推進をどのように行うか (課題)</li> <li>・各種広報手段 (ちいきしんぶん、ふなよみ、HP、SNS等) を検討する</li> <li>・各団体の課題解決事例などを盛り込んだ市民活動活性化セミナー (仮) を開催</li> </ul> <p>2.今後の団体支援部会の活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 目標：船橋市の (登録) 団体が活発に活動できるようなサポート、環境をつくる</li> <li>② 現状：高齢化・人材不足を始め、新規参加者の減少、広報活動の仕方 (IT活用)、資金調達、団体運営の仕方 (課題整理) 等の困りごとを抱えている。</li> <li>③ 方向性：市民活動サポートセンターが各団体から何かあったら相談が出来る頼りになる存在として認知されていない。 またなんでも相談会の認知度、利用率も芳しくない ⇒何かあったら相談できる頼りになる存在となる (サポートセンターで受ける/窓口)</li> </ul> <p>3.市民大学との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① ボランティア学科のマッチング・実地体験の内容をさらに向上させる (興味→参加)</li> <li>② まちづくり学部修了生にアンケート送付、その中に市民活動情報取得の登録方法を提示</li> <li>③ いきいき学部の共通講座は、市民活動/協働、プロボノ、活動団体紹介を行う</li> </ul> <p>4.市民活動ボランティアスタートアップ制度について</p> <p>各団体による幅広い活動へ多くの市民がボランティアに参加できる仕組みを実現</p> <p><a href="https://funabashi-civilpowers.net/">https://funabashi-civilpowers.net/</a></p>
---	---